

環のくに紫波

サンセット 立呑処SUNSETと ヴィラ ロッソ VILLA ROSSO TRE、 トレ ミルクホールマイカを新たに認定



認定証交付式に出席した(左から)ミルクホールマイカの福士麻未店長、熊谷町長、立呑処SUNSETの八重嶋大樹店長

町は9月19日、立呑処SUNSET(八重嶋大樹店長)とVILLA ROSSO TRE(川上翔店長)、ミルクホールマイカ(福士麻未店長)の3店を新たにエコ・ショップしわとして認定しました。審査を行ったごみ減量女性会議による講評では、立呑処SUNSETは「地元の野菜の利用や、残った野菜をだし汁に利用するなど食品ロス減少の対策や手作り看板などでのごみ減量活動」を、VILLA ROSSO TREは「食材の使い切りによる食品ロス減少やイベント時に使い捨て食器を利用しないなどのごみ減量活動」を、ミルクホールマイカは「タンブラー使用によるごみの削減や建物の空きスペースを貸スペースにするなどの有効利用」などがそれぞれ評価され、若い経営者による今後の環境に良い取り組みに期待が寄せられました。今回新たに認定された立呑処SUNSETの八重嶋店長は「開店から1年を迎えステップアップとしてエコ・ショップ活動を取り入れましたが、今後も継続して考えていきたいです」、VILLA ROSSO TREの川上店長は「今後も町の季節の食材を使ったメニューを開発して、町の魅力を伝えていきたいです」、そしてミルクホールマイカの福士店長は「これからも地道な活動を継続していきたいです」と今後の活動に意欲を見せました。

熊谷町長は「食品ロス減少などは経営にとってプラスになるものです。若い経営者による活動には大いに期待しています」と激励し、活動の継続に期待していました。



環境に配慮した活動に取り組む「エコ・ショップしわ」認定店が増えています

町は、環境に配慮した活動に積極的に取り組む小売店や飲食店を「エコ・ショップしわ」として認定し、広く町民にPRすることにより、町民と事業者の連携のもと、ごみの減量化や資源の再利用を促進しています。



認定店では、マイバッグ使用の推奨や再生製品の使用、廃食用油のリサイクル、地産地消メニューの導入など、それぞれ店舗独自の取り組みを行っています。平成29年9月末時点で、小売店と飲食店合わせて29店舗を認定しています。

認定店を積極的に選んで利用することも、環境にやさしい活動の一つです。あなたも、町内の「エコ・ショップしわ」から始まる資源循環のまちづくりを、一緒に進めていきませんか。

認定店では、エコbeeクーポンも使用できます。

店舗数	店名	区分
1	盛岡南ショッピングセンターナックス	小売
2	マックスバリュ紫波店	小売
3	Aコープ北東北 志和店	小売
4	ロッキー紫波店	小売
5	古館産直センターグリーンハウス	産直
6	ユニバース紫波店	小売
7	株式会社高幸	小売
8	レストラン ぶどうの樹	飲食店
9	ラ・フランス温泉館	飲食店
10	紫波フルーツパーク交流館 レストラン果里ん亭	飲食店
11	Cafe Style Bar VIVID	飲食店
12	ピアック大盛軒	飲食店
13	寿苑	飲食店
14	産直センターあかさわ	産直
15	なんバザ・ホール	小売
16	株式会社紫波フルーツパーク	小売
17	紫波ふる里センター	産直
18	金子新聞販売株式会社	小売
19	有限会社金子新聞販売紫波本社	小売
20	バルーンフラワー	小売
21	カフェゆいの木	飲食店
22	有限会社天狗寿司	飲食店
23	藤屋食堂	飲食店
24	株式会社マルショウ紫波	小売
25	あづまね温泉保養施設さきょう荘	飲食店
26	有限会社紫波印刷	小売
27	立呑処SUNSET	飲食店
28	VILLA ROSSO TRE	飲食店
29	ミルクホールマイカ	飲食店